

遮熱

太陽の光をカットする遮熱機能スラット。
賢く選んで、省エネや電気代の節約に。

省エネ

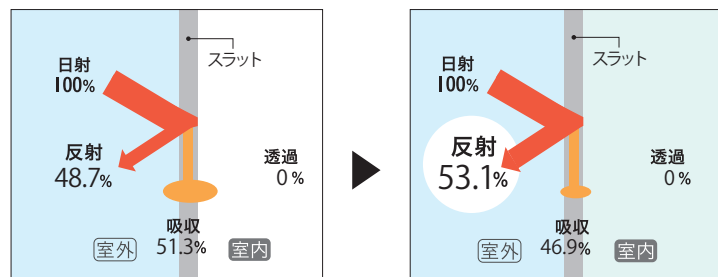


赤外線を反射して 熱を室内に伝えにくい、だから快適。

太陽光の中で熱さを感じさせる日射の約50%は赤外線です。
その赤外線をスラット表面にコーティングした遮熱塗装で反射し、
熱エネルギーの発生と室内への進入を低減します。

※色調により遮熱効果は多少異なります。

【スラットの光学特性と室内に入り込む日射熱の比較】



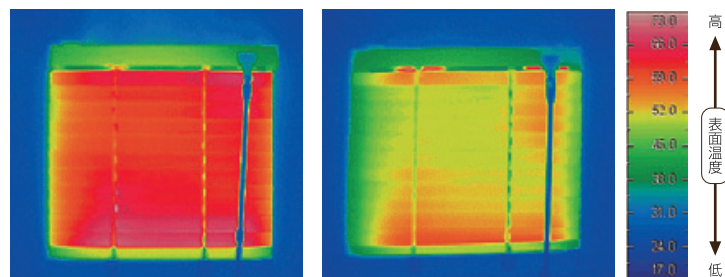
〈一般的なスラット〉

ブラインドが赤外線を吸収し、熱を室内に伝えるから暑い。

〈遮熱スラット〉RCB-1094

ブラインドが赤外線を反射し、熱を室内に伝えにくいから快適！

【ブラインド表面(室内)側のサーモグラフィー】



〈一般的なスラット〉

ブラインド全体が熱を吸収し、発熱しています。

〈遮熱スラット〉RCB-1094

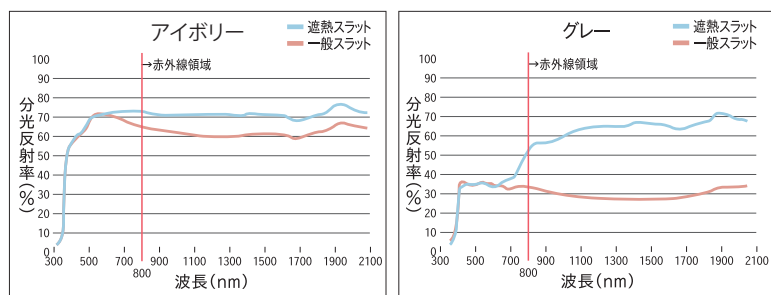
赤外線を反射して、発熱を抑えています。

※ブラインド裏面へレフランプ150Wを4点照射した場合の熱画像比較(ブラインド表面より撮影)

遮熱スラットは赤外線領域での反射率が高くなっています。

赤外線をカットした分、室内の温度が上がるのを防ぎ、夏の冷房効果が上がり、省エネ効果が高まります。

【赤外線の反射率性能(分光反射率)】



※遮熱スラットの赤外線領域での反射率が高くなっています。

※赤外線の反射率は色調によって異なります。

【赤外線日射反射率】

	アイボリー		グレー	
一般スラット	—	60.9%	—	30.1%
遮熱スラット	RCB-1088	70.4%	RCB-1838	53.4%

※赤外線領域 (800nm~2,100nm)

※当社比